

津波災害

防災マップ(津波) ②



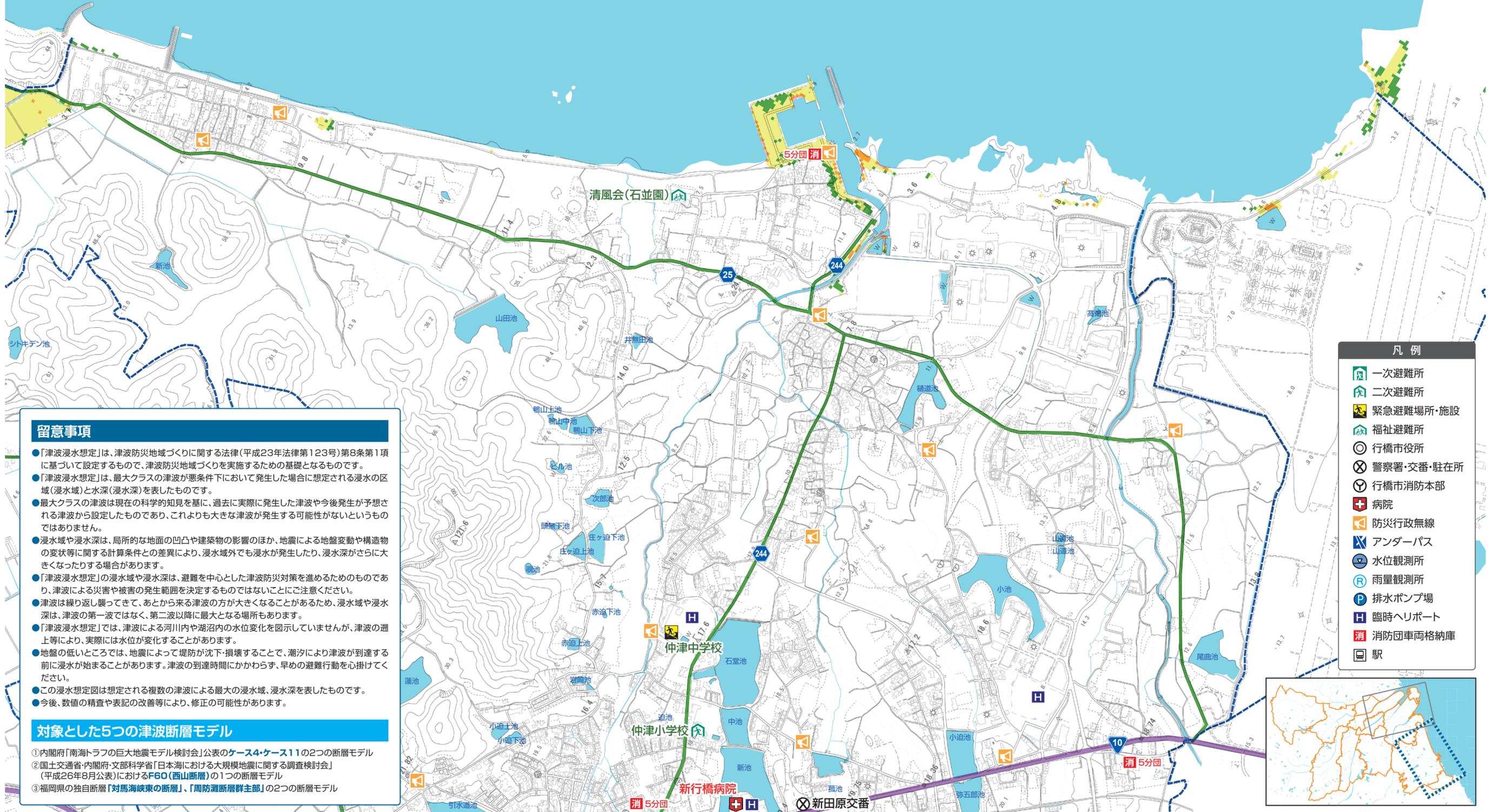
福岡県に來襲する可能性のある想定津波のうち、最大クラスの津波をもたらすと想定される5つの津波断層モデルを選定し、津波シミュレーションを実施しました。

福岡県津波浸水想定(平成28年2月公表)に基づく



想定される津波の目安
 ■最高津波水位は、約3.3m
 ■およそ最高津波水位となる津波の到達時間は、52~211分

浸水深凡例	
0.01m以上 0.3m未満	0.3m以上 1.0m未満
1.0m以上 2.0m未満	2.0m以上 5.0m未満



留意事項

- 「津波浸水想定」は、津波防災地域づくりに関する法律(平成23年法律第123号)第8条第1項に基づいて設定するもので、津波防災地域づくりを実施するための基礎となるものです。
- 「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域(浸水域)と水深(浸水深)を表したものです。
- 最大クラスの津波は現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が予想される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。
- 浸水域や浸水深は、局所的な地面の凹凸や建築物の影響のほか、地震による地盤変動や構造物の変状等に関する計算条件との差異により、浸水域外でも浸水が発生したり、浸水深がさらに大きくなったりする場合があります。
- 「津波浸水想定」の浸水域や浸水深は、避難を中心とした津波防災対策を進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を決定するものではないことにご注意ください。
- 津波は繰り返し襲ってきて、あとから来る津波の方が大きくなるため、浸水域や浸水深は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
- 「津波浸水想定」では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を图示していませんが、津波の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。
- 地盤の低いところでは、地震によって堤防が沈下・損壊することで、潮汐により津波が到達する前に浸水が始まる場合があります。津波の到達時間にかかわらず、早めの避難行動を心掛けてください。
- この浸水想定図は想定される複数の津波による最大の浸水域、浸水深を表したものです。
- 今後、数値の精査や表記の改善等により、修正の可能性があります。

対象とした5つの津波断層モデル

- ①内閣府「南海トラフの巨大地震モデル検討会」公表のケース4・ケース11の2つの断層モデル
- ②国土交通省・内閣府・文部科学省「日本海における大規模地震に関する調査検討会」(平成26年8月公表)におけるF60(西山断層)の1つの断層モデル
- ③福岡県の独自断層「対馬海峡東の断層」、「周防灘断層群主部」の2つの断層モデル

凡例	
🏠	一次避難所
🏡	二次避難所
🚒	緊急避難場所・施設
🏠	福祉避難所
🏢	行橋市役所
🚓	警察署・交番・駐在所
🚒	行橋市消防本部
🏥	病院
📏	防災行政無線
🚶	アンダーパス
📊	水位観測所
📊	雨量観測所
🚰	排水ポンプ場
🏠	臨時ヘリポート
🚒	消防団車両格納庫
🚉	駅

